

医療的ケア児の地域支援体制構築に係る担当者合同会議

# 学校における医療的ケア 実施体制構築事業について



平成29年10月16日(月)

三重県教育委員会事務局  
特別支援教育課

# 1 三重県の医療的ケア実施状況

## (1) 特別支援学校

### ① 在籍状況(通学生のみ)

平成29年5月調査

障がい種別	肢体不自由	病弱	知肢併設	知的	聴覚	合計
実施校数	3	1	2	3	1	10校
実施人数	56	2	8	3	1	70人
看護師配置人数	10	1	2	3	1	17人

#### ○ 看護師の配置

- ・ 校外学習、泊を伴う行事にも対応
- ・ 看護師の校外学習等への帯同や年休所得時に医療的業務補助嘱託員(看護師免許を所有した非常勤嘱託員)を活用

## ②医療的ケアの内容

平成29年5月調査

栄養					呼吸								排泄	その他		
経管栄養				IVH中心静脈栄養	口腔・鼻腔内吸引		気管切開部			経鼻咽頭エアウェイ		ネブライザー等の薬液吸入	酸素療法	人工呼吸器の使用	導尿	血糖値測定・インスリン注射・ 酸素ボンベの交換等
鼻腔留置の管からの注入	胃ろう	腸ろう	口腔ネラトン法		咽頭より手前	咽頭より奥の気道	気管カニューレ内からの吸引	気管カニューレ奥からの吸引	衛生管理	内吸引	装着					
11	37	0	0	0	29	4	13	2	1	2	0	5	2	1	10	4

## (2) 小中学校

### ① 在籍状況

平成28年度調査

	通常の学級	特別支援学級	合 計	
小学校(児童数)	2	14	16	20
中学校(生徒数)	0	4	4	

### ② 看護師の配置状況

	通常の学級	特別支援学級	合 計
看護師 配置人数	1	15	16

### ③ 主な医療的ケアの内容

- ・ 導尿
- ・ 気管カニューレ内からの喀痰吸引
- ・ 人工呼吸器の管理 等
- ・ 血糖値測定及びインスリン注射
- ・ 経管栄養

## (3) 課題

### ○医療技術の進歩等の背景

- ① 特定行為以外(酸素療法や人工呼吸器の管理、咽頭より奥の気道及び気管カニューレ内奥の吸引等)の医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍
- ② 学校において、医師等と連携した校内支援体制を構築するとともに、高度な医療的ケアを安全・安心に実施するための「医療的ケア実施マニュアル(仮称)」等を作成するなど、実施体制の充実が必要



### ●文部科学省事業

### 「学校における医療的ケア実施体制構築事業」の活用

#### 【三重県の取組】

- ◇ 「医療的ケア実施マニュアル(仮称)」等を策定し、校内体制を充実
- ◇ 医療的ケアに係る研修ビデオを作成し、研修等で活用する体制を整備
- ◇ 校内支援体制の見直しによる保護者の負担軽減 等

## 2 今年度の取組及び実施状況

### (1) 特別支援学校における「医療的ケア実施マニュアル(仮称)」の作成

- ・ 7月26日(水) 検討会1
- ・ 8月18日(金) 検討会2
- ・ 8月23日(水) 意見交換会

### (2) 研修ビデオの作成 総合教育センターとの連携(ネットDE研修)

- ・ 9月28日(木) 実施

### (3) 教職員の意識調査

- ・ 平成29年7月～8月 実施(北勢きさら学園、城山、度会)

### (4) 指導医の派遣(県立特別支援学校北勢きさら学園)

- ・ 4回 実施

【5月30日(火)、6月27日(月)、7月14日(金)、9月11日(月)】

### (5) 研修会における専門性の向上及びヒヤリハット報告の共有

- ・ 2回実施

【7月26日(水)、8月23日(水)】

# ● 教職員の意識調査について

## 1 対象

- (1) 対象校 : 肢体不自由特別支援学校3校  
(北勢きらら学園、城山特別支援学校、度会特別支援学校)
- (2) 対象教員 : 認定特定行為業務従事者 93名が回答

2 期間 平成29年7月19日(水)～平成29年8月25日(金)

## 3 結果

- (1) 医療的ケアを実施するにあたり不安だと思うこと(記述式)
- ・児童生徒の体調が急変したときの対応
  - ・ケアでミスをしてしまうこと、責任が大きいことへの不安 等
- (2) 不安なく対応するために必要な体制整備について(記述式)
- ・実施する教員のスキルアップ
  - ・ヒヤリハットの情報を共有するなどの機会
  - ・緊急時の対応マニュアル(特に気管カニューレ抜去時)
  - ・第3号研修の全員受講による実施教員数の確保
  - ・看護師の増員 等

# ● モデル校 北勢きらら学園の取組

## (指導医派遣に係る取組)

### 1 指導医による医療的ケア実施場面の観察

- (1) 登校 (2) 学習 (3) 給食指導
- (4) 下校 (5) その他

### 2 校内研修会での実技指導 (気管カニューレ抜去時の対応)

### 3 保護者との意見交換

### 4 校内体制についての意見交換



#### 【指導医】

三重大学附属病院  
小児トータルケアセンター  
医師

#### 【実施日】

1回目 5月30日(火)、2回目 6月27日(月)  
3回目 7月14日(金)、4回目 9月11日(月)



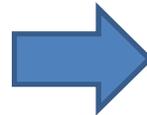
# 3 今後の予定

## (1) 体制整備

- ①「医療的ケア実施マニュアル(仮称)」の作成及び周知・活用の検討
- ②意識調査からみえてきた課題の整理と対応

## (2) 研修体制

- ①研修ビデオの作成及び周知・活用の検討



三重県教育委員会事務局 研修推進課

- ネットDE研修とは・・・
  - ・インターネットを活用したeラーニングによる研修
  - ・三重県内の全教職員が活用

## (3) 関係機関との連携

- ①医師会、看護師協会との調整
- ②メディカル・サポート会議(協議会)の実施

## 4 医療等との連携

### (1) 県庁内小児在宅医療推進ワーキンググループへ参加

- ・ 健康福祉部局を中心としたワーキンググループ
- ・ 地域における医療・福祉・教育の連携体制の構築
- ・ 医療的ケアが必要な児童生徒の実数把握及び卒業後の支援等について検討

### (2) 三重大学附属病院小児トータルケアセンターとの連携

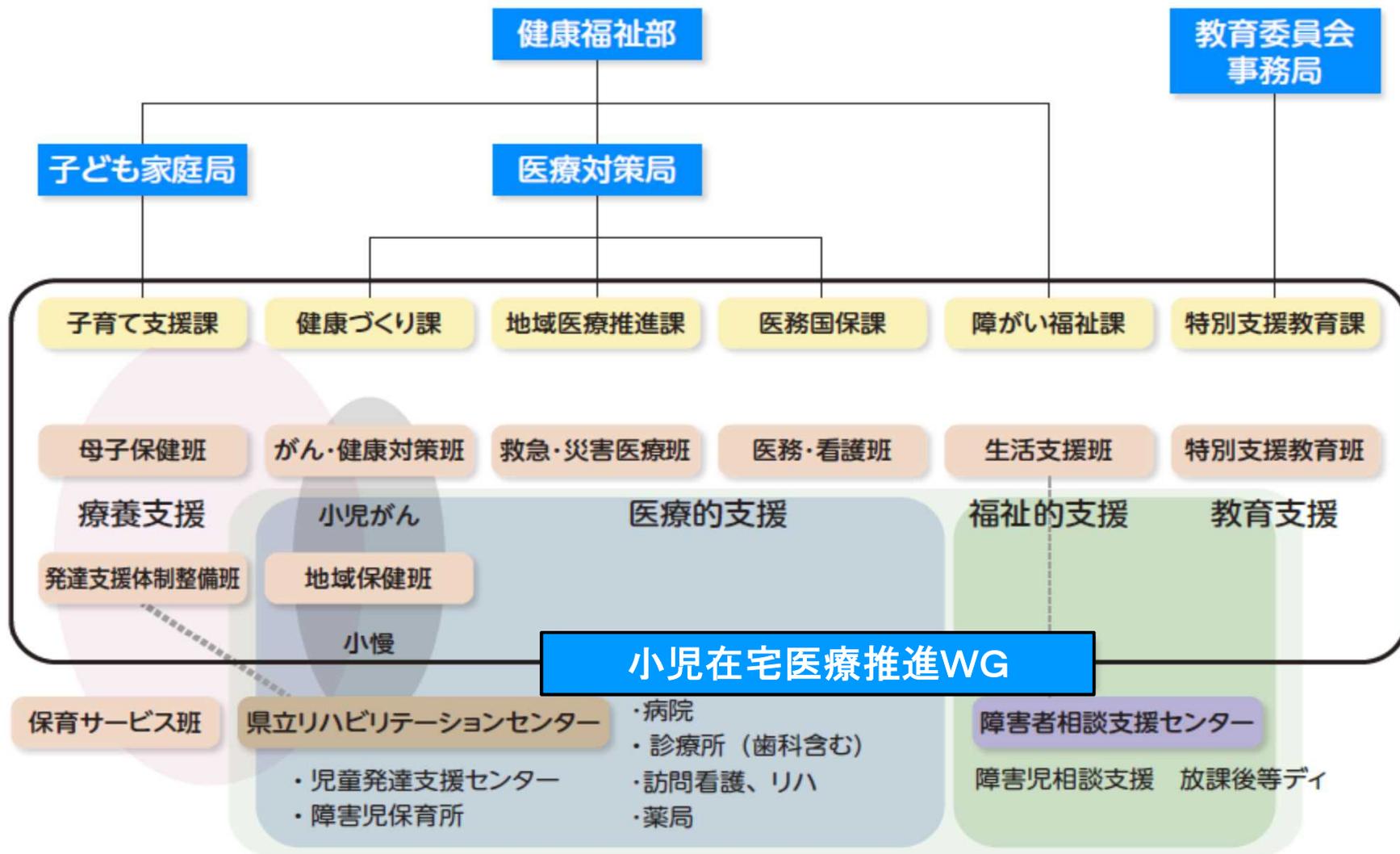
- ・ 指導医の派遣及び医療的ケアに係る相談
- ・ スキルアップ研修会の講師依頼
- ・ トータルケアセンター主催の研究会等の周知

### (3) 医師会・看護協会との連携

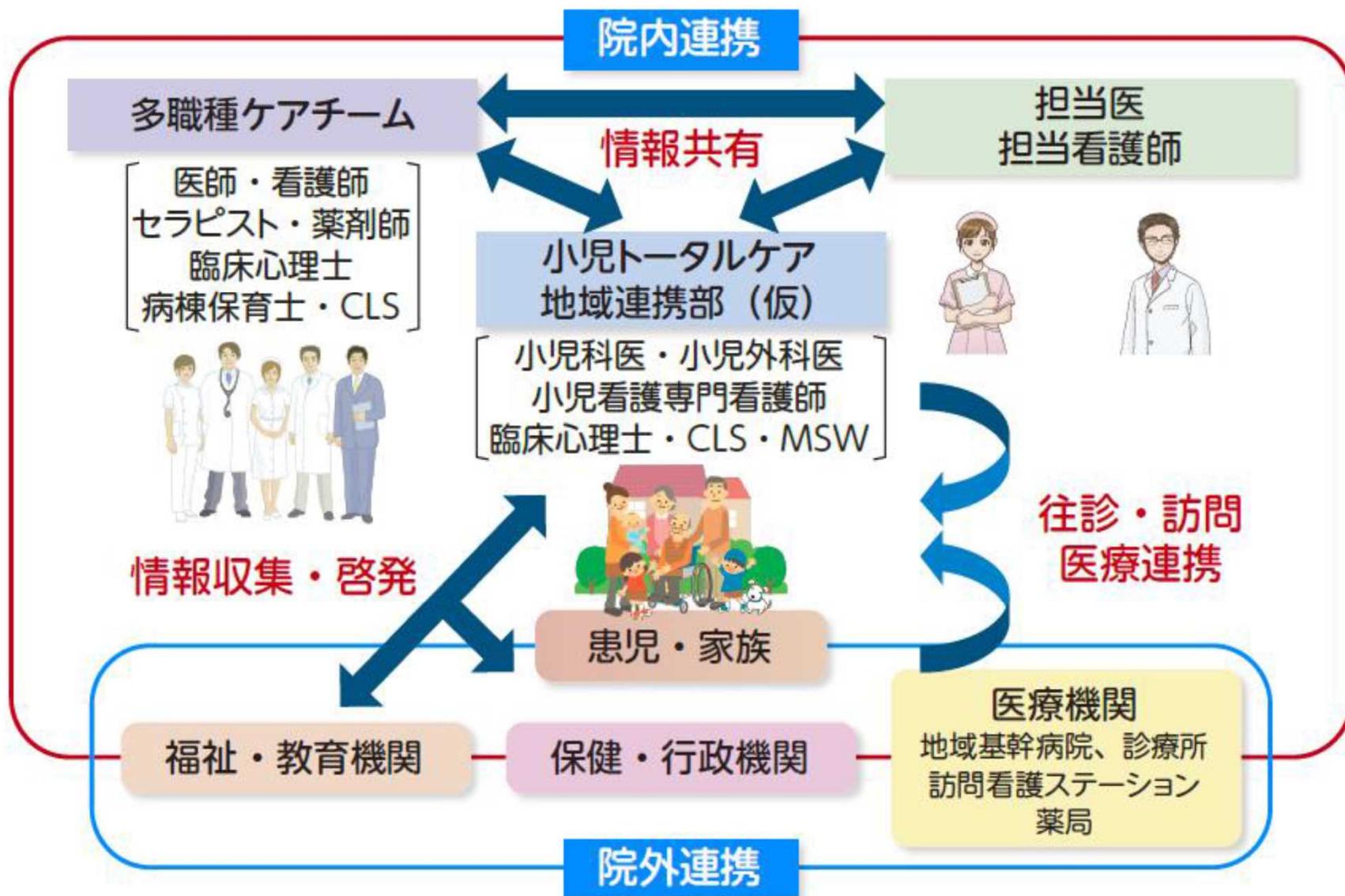
- ・ 看護師確保に向けた課題整理と対応等



# ●三重大学附属病院 小児トータルケアセンターとの連携 (県庁内小児在宅医療推進ワーキンググループ)



# ●医療等との連携



# ● 医師会・看護協会等との連携

## 1 医師会との連携

- ・ 医師による医療的ケアに係る助言
- ・ 「医療的ケア実施マニュアル（仮称）」の作成に係る助言

## 2 看護師協会

- ・ 看護師確保に係る助言
- ・ 看護師募集への協力



**特別支援学校に通う**  
医療的ケアが必要な子どもたちの  
学校生活を支えてみませんか？

**看護師さん募集**

Q. 特別支援学校の看護師って  
どんなお仕事？

子どもたちへの医療的ケアの実施

- ・ 瘻の吸引
- ・ 気管切開部のケア
- ・ 経管栄養
- ・ 導尿 など

子どもたちのバイタルチェック  
ケアの記録  
教員、保護者との情報共有  
医師との連携  
緊急時の対応

★資格  
看護師免許を有していること

★勤務について  
勤務形態  
常勤  
(原則 8:30~17:00)  
夜勤はありません

給料、手当及び休暇  
給料口新卒大卒者 206,700円  
新卒短大大卒者 181,100円  
手当口通勤手当、期末勤続手当など  
休暇口雇の規定により付与

詳しくは、三重県教育委員会事務局へお問い合わせください

子どもたちが、安心して学習で安心して学校生活を送ることのできるよう、看護師の皆さまの支援が不可欠です

お問い合わせ先  
県立特別支援学校北勢きらら学園  
四日市市下海老町学園161  
TEL 059-327-0541

お気軽にお問い合わせください

ご静聴ありがとうございました。



## 第21回全国障害者スポーツ大会

スポーツの力で三重を元気に!

# 三重とこわか国体 三重とこわか大会

ときめいて人 かがやいて未来

2021年秋  
(平成33年)  
三重県内で開催

大会マスコット  
とこまる